



編集・発行／荒川区議会 ホームページアドレス <http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kugikai/>  
〒116-8501 東京都荒川区荒川 2-2-3 電話03-3802-3111 (代表)

平成 24 年第 3 回定例会号

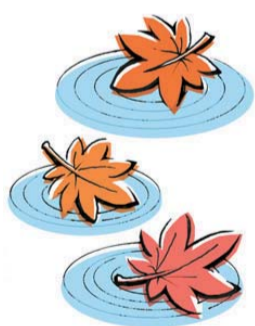
地蔵坂 (西日暮里三丁目)



荒川二丁目停留場付近



コミュニティバス「町屋さくら」



区議会第3回定例会は、9月11日から10月9日までの29日間の会期で開かれました。

本会議の1日目と2日目には、5人の議員から区政全般にわたり一般質問が行われました(要旨は2・3面に掲載しています)。

本定例会では、議案25件が提出されました。このうち平成23年度決算4件は、決算に関する特別委員会を設置して審査を行いました(議案の審議結果は8面に掲載しています)。

## 区議会第3回定例会

### 平成23年度一般会計決算ほか 3特別会計決算を認定

### 掲載記事のご案内



あらみい あら坊

3面・2面

区政のこころをきく  
一般質問要旨

- 服部 敏夫 議員 (自民党)
- 萩野 勝 議員 (公明党)
- 横山 幸次 議員 (共産党)
- 斉藤 裕子 議員 (元気クラブ)
- 若林 清子 議員 (自民党)

第3回定例会の日程

5面・4面

決算審査の概要

- ・決算の審査経過
- ・監査委員による決算審査の報告
- ・平成23年度主要施策の成果説明 (要旨)

主な総括質疑

- ・主な締めくくり総括質疑

決算に対する各会派の討論

7面・6面

決算に対する各会派の討論(続き)

- ・委員会活動
- ・議会運営委員会
- ・常任委員会
- ・特別委員会

8面

意見書提出  
採択した請願・陳情  
議案の審議結果  
選挙管理委員を選出  
声の区議会だより

# 区政のしごとをさきく

## 一般質問要旨

### 西川区政2期目の総括と防災対策を問う



服部 敏夫 (自民党)

#### 西川区政2期目の総括を問う

区長は、区政のドメインを「区政は区民を幸せにするシステムである」と明確に定義し、豊富な経験・人脈を活用し、強力なリーダーシップを発揮して様々な課題解決に取り組んだことを評価する。しかし、まだ課題が山積していることも事実であり、区政運営を振り返り、成果と今後の課題を問う。

収支の試算では、今後も財源不足が続く厳しい見込みが示されている。23年度決算における財政状況は改善しているように見えるが、今後の財政の見通しを問う。

経済情勢の悪化等にも、中期的な安定を保てる余力を残す必要があり。今後3年間の財政収支を厳しい条件で試算すると、基金残高は約150億円、起債残高は約230億円の見込みである。厳しい財政環境が続くと考え、引き続き健全な財政運営を行っていく。

防災対策を問う  
都の不燃化10年プロジェクトの先行実施地区に荒川二・四・七丁目地区が選定され、補助90号線も特定整備路線として指定された。補助90号線も含め同地区の改善に向けた取り組みを、今後どのように展開していくのか。

消防団員は強い使命感のもと、消防署と連携し、消火・救助活動とともに、地域の防災リーダーとして様々な普及啓発活動に当たっている。これまで区は消防団の支援を行ってきたが、今後の区と消防団のさらなる連携を問う。

消防団員には、火災時の緊急出動を始め、防災訓練等地域の防災リーダーとして活動いただいている。区はふれあい館への分団本部の整備や運営費助成、装備品支給等に努めてきたところであり、今後も一層の連携を図っていく。

区は現在11都市と災害時相互応援協定を締結している。今後、区の公共施設があり、飲料水の生産の多い山梨県北杜市等とも協定を締結すべきと考えるがどうか。

自治体間の災害時相互支援は極めて有効であると認識しており、北杜市を始め、地理的条件や提供可能な支援内容などを勘案し、さらなる充実を図っていく。

荒川区の活性化・10平方キロメートルの総合プランについて  
防災教育について

### 荒川区政の諸課題と町屋地域の再整備を問う



萩野 勝 (公明党)

#### 荒川区政の諸課題を問う

荒川区民総幸福度の取り組みが、より幸せを実感できる区になることを期待する。また、地域の総合的な力「地域力」の要として様々な組織が区民のために活動している。将来、さらなる区民の幸せと地域力の継続を、どのように軌道に乗せていくのか見解を問う。

荒川区民総幸福度には身近な人や地域の幸福を考え行動することで荒川区を良くしていくこととする側面がある。荒川区には近隣の思いやりや助け合いが、今も受け継がれている。幸福度の取り組みと住民相互による分かち合いの輪が地域に広がっていくれば、区の将来の確固たる基盤になると考える。

区における社会保障費等の増大に適切に対応するためには、減らされてきた特別区財政調整交付金の特別区側の配分割合を引き上げるべきと考える。これまでの取り組みと今後の働きかけについて区を考えを問う。

町屋地域の再整備を問う  
町屋駅前補助90号線(京成ガード下)の拡幅整備事業は、長年放置されてきたが、荒川自然公園への避難路の確保と防災の面からも重要な課題と考える。早期事業化に向けた区の見解を問う。

東日本大震災を踏まえ、延焼遮断帯の形成に補助90号線の拡幅は欠かせない路線として、都と協議を進めた結果、特定整備路線の候補区間として選定された。区はこれを契機に、都に対し町屋駅前の課題を解決し、早期に実現するよう積極的に働きかけていく。

地域住民と区の協働による公園づくりを進めるため、区が地元町会や自治会等と連絡会を設け、行政との役割分担等をルール化した公園の自主管理協定制度の導入を提案する。今後、拡張整備予定の尾竹橋公園でこの制度を導入してはどうか。

町屋駅前補助90号線(京成ガード下)の拡幅整備事業は、長年放置されてきたが、荒川自然公園への避難路の確保と防災の面からも重要な課題と考える。早期事業化に向けた区の見解を問う。

区内では電柱が林立し、災害発生時には倒壊や電線の切断等で避難、救急活動、物資輸送に支障が生じ、電力等の安定供給も妨げられる恐れがある。幅員4メートル未満の道路に電柱が残っている箇所が多くあり、電柱管理者と協力し、緊急性の高い電柱の移設計画を作るべきと考えるがどうか。

区はこれまでも細街路拡幅事業にあわせ、電柱の移設を進めてきたが、移設が困難な電柱が残っている状況がある。今後、区内の電柱を改めて調査し、個別の事例ごとに電柱管理者と協議を行いながら、計画の策定に向け検討する。

### 【第3回定例会日程】

- 9月11日 本会議
- 9月12日 本会議
- 9月13日 決算に関する特別委員会
- 9月13日 総務企画委員会
- 9月18日 福祉・区民生活委員会
- 9月18日 震災対策調査特別委員会
- 9月19日 文教・子育て支援委員会
- 9月21・24・25・27・28日 建設環境委員会
- 10月1・2・3日 決算に関する特別委員会
- 9月26日 文教・子育て支援委員会
- 10月4日 文教・子育て支援委員会
- 10月5日 議会運営委員会
- 10月9日 観光・文化推進調査特別委員会
- 10月9日 本会議

詳細については現在作成中の会議録がほしい、区立図書館及び区役所2階の情報提供コーナーにおいて閲覧できます。また、荒川区議会ホームページ (<http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kugikai/>) では、平成13年5月以降の本会議録を検索できるとともに、過去1年間の本会議録画像を配信しています。是非ご利用ください。



ありあけ ありあけ





# 平成23年度決算を認定 決算に関する特別委員会

平成23年度一般会計歳入歳出決算ほか3特別会計歳入歳出決算については、議長・監査委員を除く全議員で構成される決算に関する特別委員会（委員長＝服部敏夫、副委員長＝小島和男）を設置しました。9月21日から審査を行い、いずれも認定することに決定しました。



## 監査委員による決算審査の報告

平成23年度各会計歳入歳出決算について、去る8月28日まで、決算書ほか地方自治法に定める書類等を審査いたしました。

その結果、決算計数に誤りはなく正確であり、各会計の決算内容、予算の執行状況等も適正と認められましたので、その旨の審査意見を8月28日に、区長あて提出いたしました。

また、債権管理の取り組みについて、債権管理条項に基づき、着実な取り組みが続けられており、区歳入の未収入金額が増加傾向であったところ、23年度には減少に転じています。引き続き、収入未済の解消等に向け、適切かつ積極的に対応するよう求めるものであります。

その結果、決算計数に誤りはなく正確であり、各会計の決算内容、予算の執行状況等も適正と認められましたので、その旨の審査意見を8月28日に、区長あて提出いたしました。

その結果、決算計数に誤りはなく正確であり、各会計の決算内容、予算の執行状況等も適正と認められましたので、その旨の審査意見を8月28日に、区長あて提出いたしました。

その結果、決算計数に誤りはなく正確であり、各会計の決算内容、予算の執行状況等も適正と認められましたので、その旨の審査意見を8月28日に、区長あて提出いたしました。

その結果、決算計数に誤りはなく正確であり、各会計の決算内容、予算の執行状況等も適正と認められましたので、その旨の審査意見を8月28日に、区長あて提出いたしました。

その結果、決算計数に誤りはなく正確であり、各会計の決算内容、予算の執行状況等も適正と認められましたので、その旨の審査意見を8月28日に、区長あて提出いたしました。

その結果、決算計数に誤りはなく正確であり、各会計の決算内容、予算の執行状況等も適正と認められましたので、その旨の審査意見を8月28日に、区長あて提出いたしました。

その結果、決算計数に誤りはなく正確であり、各会計の決算内容、予算の執行状況等も適正と認められましたので、その旨の審査意見を8月28日に、区長あて提出いたしました。

その結果、決算計数に誤りはなく正確であり、各会計の決算内容、予算の執行状況等も適正と認められましたので、その旨の審査意見を8月28日に、区長あて提出いたしました。

その結果、決算計数に誤りはなく正確であり、各会計の決算内容、予算の執行状況等も適正と認められましたので、その旨の審査意見を8月28日に、区長あて提出いたしました。

その結果、決算計数に誤りはなく正確であり、各会計の決算内容、予算の執行状況等も適正と認められましたので、その旨の審査意見を8月28日に、区長あて提出いたしました。

その結果、決算計数に誤りはなく正確であり、各会計の決算内容、予算の執行状況等も適正と認められましたので、その旨の審査意見を8月28日に、区長あて提出いたしました。

その結果、決算計数に誤りはなく正確であり、各会計の決算内容、予算の執行状況等も適正と認められましたので、その旨の審査意見を8月28日に、区長あて提出いたしました。

## 平成23年度 荒川区主要施策の成果説明 （一部抜粋・要旨）

### 生涯健康都市

#### 障がい者施設整備事業

町屋六丁目、障がい者の生活や日中活動の場となる、障がい者地域生活支援施設を誘致した。整備事業者である社会福祉法人に対し、用地を無償貸与するとともに建設費補助及び開設準備に伴う補助を実施した。

#### 子育て教育都市

#### 丁目保育園の建設

保育需要の増加に対応するため、日暮里地域には夕やけこやけ保育園、南千住地域には南千住七丁目保育園の建設工事に着手し、あわせて在宅育児家庭を支援するため、一時保育室等を設置する。

#### 産業革新都市

#### 商店街活性化総合支援事業

商店街の活性化に向けた整備・対策やイベント推進事業、特売奨励事業、商店街活性化エキスパート派遣事業の実施で商店街への支援を充実した。

#### 環境先進都市

#### 地球温暖化・ヒートアイランド

### 対策推進事業費

地球温暖化やヒートアイランド対策の推進に向けた緑のカーテンや打ち水クール作戦等の啓発事業を行うとともに、区民、事業者に環境配慮設備の導入促進を図るため、エコジョーズやエコキュート、遮熱性塗装等の施工費用を助成するエコ助成制度を引き続き実施した。

#### 文化創造都市

#### 町会・自治会事業助成費

町会・自治会活動への支援強化として地域コミュニティ力のさらなる向上を図るため、補助金の充実に努めた。これまでの基礎額に10万円を増額した額を交付した。

#### 安全安心都市

#### 地域防災力の向上

大規模震災時の被害を最小限にとどめるため、地域における防災活動リーダーとなる人材の育成、防災区民組織への新型D級ポンプの更新・配備、防災用品のあつせん事業の充実など、様々な施策に取り組んだ。

## 決算の審査経過

9月21日

○監査委員意見（竹内捷美監査委員）

○決算の概況説明（副区長）

○主要施策の成果説明（副区長）

○総括質疑（8会派）

※主な質問項目は別掲

○一般会計歳出審査（議会費・総務費）

9月24日

○一般会計歳出審査（総務費）

9月25日

○一般会計歳出審査（総務費・民生費）

9月27日

○一般会計歳出審査（民生費）

9月28日

○一般会計歳出審査（民生費・衛生費・環境清掃費・産業経済費・土木費）

10月1日

○一般会計歳出審査（土木費・教育費）

10月2日

○一般会計歳出審査（教育費・公債費・諸支出金・予備費）

○一般会計歳入審査

○締めくくり総括質疑（8会派）

※主な質問項目は別掲

○一般会計歳入歳出決算

○採決

採決の結果

認定することに決定

国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算、後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

○審査

○採決

採決の結果

認定することに決定

介護保険事業特別会計歳入歳出決算

○審査

○採決

採決の結果

認定することに決定

外郭団体に関する調査

10月3日

○一般会計歳入歳出決算

○採決

採決の結果

認定することに決定

日本創新党

小坂 英二 委員

・いじめ被害者が自ら反撃し戦う決意を養う教育をすすべき

正論の会

浅川 喜文 委員

・地震による建物倒壊・道路閉塞や延焼火災リスクマップを作れ

改革の会

藤澤 志光 委員

・震災対策における自助の取り組みについて

元気クラブ

斎藤 裕子 委員

・計画的な偽装破産が疑われる区内印刷会社の全員解雇について

公明党

菊地 秀信 委員

・教育委員会がいじめ防止対策を

## 主な総括質疑

### 自民党

並木 一元 委員

- ・平成23年度の東日本大震災への対応に要した経費について
- ・平成24年度の震災対策経費の充実に
- ・区における災害に強い街づくりへの取り組みについて
- ・生活保護受給者の増加に伴う対策について

### 自民党

鳥飼 秀夫 委員

- ・下田臨海学園が設置されている

### 共産党

相馬 堅一 委員

- ・下田市との交流について
- ・下田市の地震による被害想定と児童生徒の安全確保について
- ・地域の実情に応じた防災訓練の実施について
- ・消費増税による区民の負担増への対応について
- ・放射線量測定等の放射能問題に対する区の対応について
- ・区として原発ゼロ、自然エネルギーの街への表明について

### 公明党

菊地 秀信 委員

- ・教育委員会がいじめ防止対策を

### 日本創新党

小坂 英二 委員

・いじめ被害者が自ら反撃し戦う決意を養う教育をすすべき

正論の会

浅川 喜文 委員

・地震による建物倒壊・道路閉塞や延焼火災リスクマップを作れ

改革の会

藤澤 志光 委員

・震災対策における自助の取り組みについて

元気クラブ

斎藤 裕子 委員

・計画的な偽装破産が疑われる区内印刷会社の全員解雇について

公明党

菊地 秀信 委員

・教育委員会がいじめ防止対策を

# 平成23年度 決算の概要

	予算現額	歳入（収入率）	歳出（執行率）	歳入歳出差引 残高
一般会計	945億5807万1000円	891億9101万5336円 (94.3%)	868億9526万6789円 (91.9%)	22億9574万8547円
特別会計				
国民健康保険事業	254億8359万1000円	244億9455万7355円 (96.1%)	244億1904万1261円 (95.8%)	7551万6094円
後期高齢者医療	39億3500万円	36億3599万3509円 (92.4%)	35億3357万2744円 (89.8%)	1億242万765円
介護保険事業	140億1717万7000円	136億3593万8963円 (97.3%)	133億6018万6599円 (95.3%)	2億7575万2364円
計	1379億9383万9000円	1309億5750万5163円	1282億806万7393円	27億4943万7770円



## 主な締めくくり 総括質疑

自民党

若林 清子 委員

- ・災害時における消火栓を活用した給水確保について
- ・南千住第二中のレスキュー部の設立の経緯について
- ・区内全般における防災教育の取り組みについて

自民党

斉藤 泰紀 委員

- ・不接道宅地の解消に向けた取り組みについて
- ・発災直後における応急救護体制の確立について
- ・新型インフルエンザ発生時の具体的な計画について
- ・区による中小企業のセールズに

対する支援策について

共産党

小林 行男 委員

- ・家具転倒防止器具取付費助成事業の利用促進の方策について
- ・集合住宅向けの防災パンフレットの作成について
- ・小中学校等区有施設の非構造部材の耐震化について

公明党

吉田 詠子 委員

- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス事業について
- ・町屋駅周辺での自転車走行ルール、喫煙所のあり方等について
- ・胃がん検診へのピロリ菌検診導入の検討状況について

民主・市民

竹内 明浩 委員

- ・区立幼稚園の預かり保育の実施

と入園児募集の広報について

・児童クラブ、にこにこすくーの震災時対応について

元気クラブ

斉藤 裕子 委員

- ・事業所・従業者数の減少に対する統計を活用した分析について
- ・日本創新党

小坂 英二 委員

・国益を損ねる外国人学校保護者への補助金は廃止すべき

正論の会

浅川 喜文 委員

- ・荒川二丁目吉村昭記念館を止め図書館と私立幼稚園を誘致せよ
- ・改革の会

藤澤 志光 委員

- ・疑義のある生活保護受給者に対する調査について

# 平成23年度決算をこう評価する

10月9日の本会議において、平成23年度一般会計決算について7会派から討論が行われました。その要旨をお知らせします。

## 賛成

徹底した行財政改革の断行や、事務事業全般にわたる再点検・再構築の取り組みを評価

自民党

まず財政状況について、実質公債費比率等、複数の財政指標はいずれも我が党が提案した水準の範囲内にあり、健全な財政運営を維持している。厳しい財政状況が改善されてきたのは、我が党が主張し続けてきた徹底した行財政改革の断行や、事業全般にわたる再点検・再構築に熱意を持って取り組んできた結果であると評価する。

防災分野では、東日本大震災の検証を踏まえ、地域防災計画修正後の速やかな「具体的な推進プラン」策定、医療救護体制の強化等を期待する。防犯対策は、安全・健康・福祉と子育て支援の分野では、小規模多機能型居宅介護施設の整備、医療関係機関と介護の連携、障がい者の親なき後対策の推進、私立幼稚園の積極的な誘致、放課後子どもプランの早期全校実施などについて要望する。

教育では、学校パワーアップ事業のさらなる充実や学力向上マニフェスト事業における学力向上等に配慮しながら、施策や事業の重点化と不要不急の事業の見直しを図るべきである。

## 賛成

概ね良好な財務内容を評価、財政運営に配慮し、施策や事業の重点化と不要不急の事業の見直しを要望

公明党

本区の財政運営の健全性を見るに、経常収支比率はわずかな上昇にとどまり、実質公債費比率は低下、区債残高も減少した。将来世代への負担は減少しており、概ね良好な財務内容といえる。しかし、都区財政調整交付金は減少し続け

の取り組みを要望し、第二スポーツセンターの早急な整備に向け検討に入るよう強く求める。道路や公園整備では、区道の電線類地中化推進や(仮称)宮前公園の早期整備、荒川遊園地前電停改修に当たり安全なプラットフォームのスペースの確保を要望する。

産業振興では、区内のものづくり産業の活性化や高齢者が買い物しやすい環境整備などで、商店街活性化の取り組みが一層進められるよう期待する。また、就労支援課の設置で若者の就労支援や区内中小企業等の雇用促進を期待する。

観光振興及び地域振興では、荒川遊園、都電とバラ、食文化等の活用とPRの充実や日暮里駅前広場を活用したイベント開催の継続等を要望する。また、ふれあい館の早期整備を図り、複合施設整備も予定通りの推進を要望する。

環境については、荒川区から新たな地球温暖化対策を率先して行い、また、新リサイクルセンターを、東京ガス内の予定地に早期に整備することを要望する。23年度決算は、予算目的を達成し、東日本大震災に伴う変化にも迅速、柔軟に対応し、区民の期待に応えた予算執行であると判断した。今後も、区民サービス向上と行財政の構造改革に取り組み、区民が真に幸福を実感できる荒川区の実現に向けて全力を尽くして欲しい。また、決算特別委員会での我が党からの意見を真摯に受け止め、今後の区政運営に反映させるよう要望して、賛成の討論とする。



繕計画の策定、LED照明の積極的な導入などを申し上げた。いずれも前向きな答弁がなされ、今後、実現に向けて早急な検討を強く要望する。

以上、我が区議団が行った区民の幸せのための要望・提案を受け、着実な執行がなされたことを高く評価する。今後も西川区長のリリーディングの下、「区民のための区政」実現に向け努力されることを要望して、賛成の討論とする。

### 反対

東日本大震災と原発事故による放射能汚染を踏まえ予算執行の優先順位を見直すべき

共産党

本決算では、東日本大震災と福島原発事故による放射能汚染に対して荒川区の存在意義が問われた。

第一に、切迫する首都直下地震の被害を最小限にする手立てが尽くされていない。高齢者・障害者向けの家具転倒防止器具取付費助成事業の予算をほとんど使い残し、耐震補強工事助成も進んでいない。震災への備えや自然エネルギーの大規模な導入などを求め、予算執行の優先順位の見直しを求めたが、区の変わらない対応は問題だ。第二に原発ゼロ・自然エネルギーの街づくりへの転換を求める区民の声にこたえていない。原発事故による放射線量の影響調査は、荒川区の測定が23区で最後になった。放射能汚染に不安を持つ区民の声にこたえない区長の姿勢は

### 賛成

区の財政状況を評価、防災対策、小一プロブレム対策、総合評価入札制度の拡大などを要望

民主・市民

区の財政状況の各指標は概ね良好だが、高齢化と生活保護費の急増もあり今後の財政運営は注意が必要だ。大震災の教訓を生かした防災対策は、指摘した諸課題を網羅した避難所マニュアル等とともに、予算執行率が低迷する防災まちづくり対策の効果を執行を要望し、水害、液状化対策の充実も望

### 反対

偏った西川区政の財政出動に異議。リーマンショック後の景気悪化に苦しむ区民経済に広く効果なし。

元氣クラブ

百億円土地購入のうち、ふれあい館用地への国・都・財調補助金はゼロ。区の財政負担は大きい。箱モノ建設に多額の財政を費やしたが、97〜99%と高い落札率で工

### 賛成

各分野において区民本位の施策の着実な展開を評価

日本創新党

本決算に賛成の討論をする。各分野で区民本位の施策の着実な展開を図った決算を大いに評価する。議会費は、議員定数の24名への削減、高額な議長・副議長報酬の引き下げ、本会議等で議論を活発に行うためのルール作りなどを

### 反対

自立できない財政（交付金依存度48% 23区中最悪）を自覚し無駄排除、堅実な区政運営を求む

正論の会

決算認定に反対。23区中最悪の交付金依存度（48%）に照らし区民の支持の無い吉村昭文学館を中止せよ。今後、吉村氏と作品を区民に浸透させ、その上で作品を描かれ生地でもある日暮里に作るべきである。国民健康保険料滞納繰越分の収納率は23区中最下位。収納率向上は待ったなしの課題で「収納課」創設などを求める。震災対策では震災直後の建物倒

## 委員会活動

3月16日〜10月9日

平成24年第1回定例会終了後から平成24年第3回定例会最終日までの間の各委員会の活動状況をお知らせします。

### 常任委員会

### 総務企画委員会

開会数 10回  
案件 議案審査6件  
所管調査事項16件

### 議会運営委員会

開会数 11回（ほか理事会17回）

### 【所管調査事項】

・用途廃止したひるば館の今後の対応  
・「あら坊」の妹キャラクターの作成

・旧真土小学校及び旧道灌山中学校の校舎の暫定利用終了  
・荒川区新製品・新技術大賞の創設  
・創業期における事務所・店舗賃料補助制度の創設  
・荒川区青年社会貢献活動認証制度の実施

・商業振興功労賞の創設  
・平成24年度都区財政調整（当初算定）の荒川区算定額

・指定管理者施設に関わる平成23年度の実績評価結果  
・「あら坊」妹キャラクターの決定  
・一般財団法人荒川区勤労者福祉サービスセンターの合併



### 【行政視察】

・栃木県「通年議会について」



### 意見書提出

本定例会では6件を可決し、関係機関に提出しました。

「こころの健康を守り推進する基本法（仮称）」の法制化を求める意見書  
（衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・厚生労働大臣あて）

香港民間団体による領海侵入及び尖閣諸島不法上陸に関する意見書  
（衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・法務大臣・外務大臣・財務大臣・国土交通大臣・防衛大臣・内閣官房長官あて）

李明博韓国大統領の言動に抗議し、政府に対韓国外交の見直しを求める意見書  
（内閣総理大臣・外務大臣・財務大臣・内閣官房長官あて）

中小企業の成長支援策の拡充を求める意見書  
（内閣総理大臣・経済産業大臣・国土交通大臣あて）

「脱法ドラッグ」とりわけ「脱法ハーブ」に対する早急な規制強化等を求める意見書  
（内閣総理大臣・厚生労働大臣・文部科学大臣あて）

自治体における防災・減災のための事業に対する国の財政支援を求める意見書  
（内閣総理大臣・総務大臣・文部科学大臣・農林水産大臣・国土交通大臣あて）

### 採択した 請願・陳情

採択  
「こころの健康を守り推進する基本法」（仮称）の制定を求める意見書提出に関する陳情

趣旨採択  
大災害に対応するための陳情



# 議案の審議結果

## 平成 24 年第 3 回定例会

○ 賛成 × 反対 - 退席

太字は討論のあったことを示す

議案番号・議案名	会派名・結果 (数字は会派人員)							結果	議案番号・議案名	会派名・結果 (数字は会派人員)							結果												
	自由民主党	公明党	日本共産党	民主党	あらかわ元気クラブ	日本創元新党	荒川区改革の会			自由民主党	公明党	日本共産党	民主党	あらかわ元気クラブ	日本創元新党	荒川区改革の会													
<b>議員提出議案 (6件)</b>									第43号	平成 24 年度荒川区介護保険事業特別会計補正予算(第1回)	○	○	○	○	○	○	○	可決	第44号	財産の取得(尾久八幡中学校初年度調弁に伴う理科室等特別教室備品等)について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
第15号	「こころの健康を守り推進する基本法(仮称)」の法制化を求める意見書提出について	○	○	○	○	○	○	○	可決	第45号	財産の取得(尾久八幡中学校初年度調弁に伴う給食室備品)について	○	○	○	○	○	○	○	可決	第46号	荒川区立タヤけこやけ保育園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
第16号	香港民間団体による領海侵入及び尖閣諸島不法上陸に関する意見書提出について	○	○	×	※	×	○	○	可決	第47号	荒川総合スポーツセンターの指定管理者の指定について	○	○	×	○	○	○	○	可決	第48号	石浜ふれあい館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
第17号	李明博韓国大統領の言動に抗議し、政府に対韓国外交の見直しを求める意見書提出について	○	○	×	※	×	○	○	可決	第49号	タヤけこやけふれあい館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	第50号	南千住駅前ふれあい館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
第18号	中小企業の成長支援策の拡充を求める意見書提出について	○	○	○	○	○	○	○	可決	第51号	荒木田ふれあい館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	第52号	西尾久ふれあい館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
第19号	「脱法ドラッグ」とりわけ「脱法ハーブ」に対する早急な規制強化等を求める意見書提出について	○	○	○	○	○	○	○	可決	認定第1号	平成 23 年度荒川区一般会計歳入歳出決算	○	○	×	○	×	○	×	認定	認定第2号	平成 23 年度荒川区国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	○	○	×	○	×	○	○	認定
第20号	自治体における防災・減災のための事業に対する国の財政支援を求める意見書提出について	○	○	○	○	○	○	○	可決	認定第3号	平成 23 年度荒川区後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	○	○	×	○	×	○	○	認定	認定第4号	平成 23 年度荒川区介護保険事業特別会計歳入歳出決算	○	○	×	○	×	○	○	認定
<b>区長提出議案 (19件)</b>									第38号	荒川区食品衛生検査施設の設備及び職員の配置の基準に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	第39号	荒川区区民ひろば館条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	
第40号	荒川区防災会議条例及び荒川区災害対策本部条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	第41号	平成 24 年度荒川区一般会計補正予算(第1回)修正案	×	×	○	×	×	×	×	否決	第42号	平成 24 年度荒川区国民健康保険事業特別会計補正予算(第1回)	○	○	○	○	○	○	○	可決

※賛成と反対がありました。

### 選挙管理委員を選出

10月9日の本会議において、任期満了となった選挙管理委員とその補充員の選挙が行われました。選出された方は次の方です。

#### 選挙管理委員

#### 補充員

- 小林 清三郎 氏
- 田代 貢 氏
- 順井 節子 氏
- 井田 祐樹 氏
- 佐久間 逸子 氏
- 加賀 達雄 氏
- 武藤 文平 氏
- 鳥本 美代子 氏

### 声の区議会だよりを ご利用ください

荒川区議会では、議会の活動状況を「あらかわ区議会だより」でお知らせしていますが、目の不自由な方に、議会の活動状況を知っていただくため、「声の区議会だより」を発行しています。

「声の区議会だより」は、「あらかわ区議会だより」の内容をテープに吹き込み、貸し出しするものです。

ご家庭や、お知り合いの方で、ご希望の方がいらっしゃいましたら、議会事務局にご連絡ください。

内線 3616

